

2011年の女性トレンドは「守り志向」「中年女子」…… 女性潮流研究所 「2011女性トレンド総括15キーワード」発表

ブランドや商品企画の戦略のコンサルティングや広告・PR アドバイスを行う 女性潮流研究所(運営会社:株式会社ビューティーブレン、所在地:東京都港区南青山、代表:廣瀬知砂子)は、女性誌見出し分析と独自調査による「2011女性トレンド総括15キーワード」を12/15(木)発表いたします。

◆震災後の気分は「ゆる・ふわ・ほっこり」から「きちんと感」へ、 「アゲ・盛り・変身」より「確かな幸せ・アカぬけ」志向へ変化

「女性潮流研究所」は、毎月70誌を超える女性誌の見出し分析により「女性の気分と経済の関係」を読み取り、家電・ファッション・化粧品・食品などの企画に役立つ情報提供を行っています。毎月発行しているプロ向けの「月刊 女性潮流研究所」の総まとめとして、2011年の女性トレンドを表す15キーワードと、2012年トレンド予測を発表いたします。

【2011年度女性トレンド・15キーワード】（女性潮流研究所の調査・分析による）

| | | |
|---|------------|--|
| 1 | 守り志向 | 女性誌のキャッチに「きれいめ仕上げ」や「ミニめスカート」など、言いきらない言葉が増加傾向。ズバリこれ！とはっきり言うことを回避した言い回しが続出したのは「嫌われたくない」という安全志向や、ネットでの炎上を防ぐ危機管理志向の広がりも思わせる。 |
| 2 | 女子〇〇 | 「女子」がつくと新しいジャンルになる現象が定着。「居酒屋で女子会」「女子スマホ」など「女子」が付くと、いきなり今風おしゃれなものに早変わり。「女子」と付けることが、男性の領域やマイナーな領域をメジャー化させる手法はますます増えている。 |
| 3 | 中年女子 | 何歳になっても「女子」「ガールィ」と言ってもOK。多くのファッション誌には若々しいファッション提案とともに、今まで見られなかったような薄毛、白髪、尿漏れ、老眼の特集が目立つように。NHKで「美魔女」がとりあげられるなど、3, 40代女性のパワーが注目を集めた。 |
| 4 | 運欲 | 「モノ」から「コト」へ、そして女性の最新の気持ちは「物欲」から「運欲」へ……。パワスポ巡りをしなくても身近なところで運を探す気分。デザインやブランドではなく「開運の助けになるかどうか」が、モノ選びの一つの指標としてここ3年ぐらいで定着しつつある。 |
| 5 | 本命彼女 | 2007年前後の好景気の頃は「とにかくモテたい！」気分が主流だったのが、今年度の女性誌の言説分析では「好感度」「本命」「誰にでも愛される」「好印象」「ほめられコーデ」「運命彼女」などのワードが増加。モテは、「男モテ」「女モテ」とで完全に区別されるように。 |
| 6 | インナービューティー | ランやバイクのブームが定番化、今年度はトライアスロンもおしゃれ系の女子に人気。また、グリーンスムージー(野菜ジュース)も話題となり、体内からの健康を意識する傾向に。「命」のことを考える機会が増え、「生命力＝健康＝美しい」という意識が根付いた。 |

| | | |
|----|----------------------------------|--|
| 7 | ガーリー・マタニティ | ギャルママムーブメントは一息つき、大人ガールママたちが増加。神田うの、梨花、美香など「大人可愛い系」30代のタレントやモデルが次々と妊娠・出産。モデルのキャリアに結婚、さらに赤ちゃん…と、相反するはずの要素を全部取りする、今どき女子の理想像に。 |
| 8 | 新・母像 | 「子供がいるのはワタシの一部」という自然体が新しい母親像として女性の支持を集める。「育メン」「イケダン」という夫や、元気な祖父母の存在、育児関連のハード・ソフトの充実によって「子供がいたらできないこと」は一昔前より劇的に減ったことも理由。 |
| 9 | OJI(オジ)系 おしゃ系 | 春と秋には OJI 系ファッションが大ブレイク。すっぴん風メイクにレンズなしの黒ぶちダテメガネ、フェルト帽などのおじさん系ファッションがおしゃれ女子の支持を集めるように。30 代向けファッション誌では「寅さん系」も登場。ただし、本当のおじさんに見えないように配慮する、難易度が高いおしゃれ。雑誌JJ発のおしゃPもメジャー化。 |
| 10 | 韓流 | サブカルではなくメインカルチャーに。美容分野では、「盛りメイク」全盛の日本に、「ベイグル」(ベビーフェイス+グラマラスボディ)の提案や、カタツムリ・毒蛇などのゲテモノ成分もブームに。美容・食・エンタメという韓流コンテンツの多さが、昔のヨン様ブームとは異なる。 |
| 11 | 毛活 | ヘッドスパ系・育毛系など、女性のヘアマーケットが盛り上がる。ファッションやメイクは若作りでも、髪の色艶のなさや薄さが目立つイタイ40代にならないために「髪のアンチエイジング」は注目分野。アラサー世代でギャル時代に髪を傷めてきた女性は、危機感が強い。 |
| 12 | なりたい顔ベスト3 「ベビー顔・ペット顔・ 美肌顔」 | 昨年までは佐々木希や北川景子などのドール系が全盛。今年は、「宮崎あおいや蒼井優系の少女顔」や「西野カナや梨花のふんわりメイク」(ベビー顔)、「板野友美のような小動物系の顔」(ペット顔)、「綾瀬はるか・上野樹里などの美肌女優」が女性誌表紙の常連に。 |
| 13 | すっぴん偽装 | 「盛りメイク(つけま・アイプチ・カラコン・アイライン)が定番女の子にとって、メイク後の顔が本当の自分顔で、すっぴんが別の顔という気分が定番。すっぴんは隠すものではなく、ブログなどであえてプレゼンするものになり「すっぴん偽装」というテクニックも普及。 |
| 14 | おしゃ系 AKB | 「どの雑誌を見ても平子理沙」という時代は終焉。その後で強いアイコンは不在だが、「AKB」のおしゃれ担当は女性にも人気。「AKB は嫌いだけど、××ちゃん(こじはる、板野友美、篠田麻里子など)は可愛いから好きかも!？」という女性は多い。 |
| 15 | 海外ブロガー&ゴシップガール | モード誌だけではなく、OL雑誌やギャル誌でもアレクサ・チャンなどの海外ブロガーが注目を集める。ブレイク・ライブラリー主演の海外ドラマのゴシップガールは、ファッションの教科書に。「ヘッドアクセサリーブーム」に火をつける |

2011年の流れとして、3月11日の震災を機に「上を向いて歩かなくては!」というエネルギー転換があります。大きく分けると「経済回して行こう系」「足元見直し系」「社会貢献取り組もう系」の3つ。女性誌では「しあわせ・Happy・上向き」なキーワードが目立ち、「地に足の着いた確かな幸せ」が求められています。

2012年は2011年の「きちんと系」を引き継ぎながら「がんばりすぎない」「地味系」「知性・賢い」という気分が強くなる傾向に。2012年の詳しい予測と15キーワードの解説は、会員制レポート「月刊女性潮流研究所 12月号」で発表します。ご希望の方は info@beauty-brain.com までお知らせください。

《プレスリリースに関するお問い合わせ》

女性潮流研究所 で 検索

女性潮流研究所(株式会社ビューティーブレイン) 広報: 廣瀬 <http://www.beauty-brain.com/>
〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 D Fビル5F メール: info@beauty-brain.com
TEL: 03-5357-8542 (廣瀬直通) 03-5357-8540 (代表) / FAX: 03-5357-8541